

平成21年 9月25日
日本下水道事業団

施工体制を確認する総合評価方式の試行について

低入札工事における、品質低下、下請けへのしわ寄せ、労働条件の悪化、安全対策の不徹底などの課題への対策の一環として、施工体制を確認する総合評価方式を試行します。

1、施工体制を確認する総合評価方式（以下施工体制確認型総合評価）の概要

従来から行っている総合評価の評価項目に、施工体制の評価として「品質確保の実効性」及び「施工体制確保の確実性」の2項目を加えます。（別紙参照）

2、評価点

施工体制に関する評価点は、「品質確保の実効性」及び「施工体制確保の確実性」各々を15点満点で評価し、全体で30点満点とします。

3、試行対象工事

原則として予定価格が「土木・建築工事」にあっては9億円以上、「機械・電気工事」5億円以上で、委託団体の了承を受けられた工事

4、試行実施時期

平成21年10月1日以降に公告する工事について適用します。

【お問い合わせ先】

日本下水道事業団

経営企画部 会計課長 北出 勝 事業統括部 調査役（事業調整）田村正明

TEL 03-6361-7817

TEL 03-6361-7830

E-mail Kitade@jswa.go.jp

E-mail TamuraM@jswa.go.jp

評価型式	対象建設工事 (原則として予定価格5千万円以上)			設計-施工一括発注 (デザイン・ビルド)		
	技術力審査型	施工計画審査型	技術提案審査型	標準DB	大規模DB	
	標準化された内容	安全又は工程管理が重要 大規模な仮設が必要 特殊工法の採用 等	実績の少ない技術の採用 他工事等との調整が重要 大規模改築・更新 等	システム技術が設計標準化されていない設備工事 開発者等の有する新技術を活用するが適当な工事	開発者等の有する技術等を活用することが適当で、設計・施工難度の高い大規模工事	
技術評価点配点	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 土木・建築 9億円程度 機械、電気 5億円程度以上 </div> 高 ↑ 予定価格 ↓ 低	対象外	合計 55～60点 簡易な施工計画の評価 10点 (2項目) + 実績等による技術力評価 (工事成績、施工実績資格取得 等) 15～20点 + 施工体制の評価 30点	合計 60～65点 技術提案の評価 15点 (3項目) + 実績等による技術力評価 (工事成績、施工実績資格取得 等) 15～20点 + 施工体制の評価 30点	合計 40～45点 技術提案の評価 25点 (6項目) + 実績等による技術力評価 15～20点 (工事成績、施工実績資格取得 等)	合計 45～50点 技術提案の評価 30点 (6項目) + 実績等による技術力評価 15～20点 (工事成績、施工実績資格取得 等)
		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 土木・建築 9億円程度 機械、電気 5億円程度以下 競争性の高い工事で一部総合評価を実施 </div>	実績等による技術力評価 20～25点 (工事成績、施工実績、資格取得 等)	合計 25～30点 簡易な施工計画の評価 5点 (1項目) + 実績等による技術力評価 20～25点 (工事成績、施工実績資格取得 等)	合計 30～35点 技術提案の評価 10点 (2項目) + 実績等による技術力評価 20～25点 (工事成績、施工実績資格取得 等)	実績等による技術力評価 15～20点 (工事成績、施工実績資格取得 等)
評価値の算出	加算方式 評価値 = 価格点 + 技術評価点 価格点 = 100 × (1 - 入札価格 / 予定価格)			除算方式 評価値 = (標準点 (100点) + 技術評価点) / 入札価格		